

子どもの健全育成と、SDGsの目標のうち『貧困をなくそう』『すべての人に健康と福祉を』『質の高い教育をみんなに』の実現に資する活動への支援

## 「成績優秀で勉学への意欲があるにもかかわらず、経済的な理由で修学が困難な若者に対する奨学金給付」事業

### 返済を求めない給付型奨学金制度によって経済的に困窮する学生を継続して支援する

家庭の経済的困窮から大学等への進学を諦めざるを得ないことが社会課題となっている。そうした学生のために奨学金制度があるが、その多くは貸与型の奨学金であり、利用した学生は多額の返済義務を背負って社会人生活をスタートしなくてはならない。こうした状況を改善するために、給付型奨学金制度を実施している。



pp奨学金の給付生を募集するポスターと募玉募金箱

### 奨学金返済に苦しむ人を出さないため業界を挙げて取り組む給付型奨学金

昨今、貧困によって学業の継続が困難な学生が増えている。1970年代から続く学費の値上げ、90年代後半以降の非正規雇用者の激増、さらには新型コロナ禍の影響による失業者の増加などを背景に、現在、日本の大学に通う学生の半数以上が奨学金を利用している。その約3分の1は日本学生支援機構の公的な奨学金の利用者だが、その他、企業や特殊法人が運営するものを含めると、奨学金の種類は200以上を数える。しかし、こうした奨学金のほとんどは「貸与型」、つまり借金であるため、返済に苦しむ延納者、滞納者は年々増え続けているという。また、返済の義務がない「給付型」の奨学金についても、その多くが大学や学部等の条件があり、一部の学生だけが対象となっている。

これまで様々な社会貢献活動を推進してきたパチンコ・パチスロ業界では、早くからこうした奨学金の問題に着目し、2016年には社会福祉法人「さぽうと21」の協力を得て「pp奨学金（パチンコ・パチスロ奨学金）」制度を設立し、返済を求めない給付型奨学金事業を開始した。なお、「さぽうと21」は日本に定住するインドシナ難民、条約難民、中国帰国者、日系定住者およびその子弟などの自立を支援する団体で、1979年に設立された「インドシナ難民を助ける会」（現、AAR Japan [認定NPO法人難民を助ける会]）の事業を引き継ぎ、1992年に社会福祉法人として設立された。現在は、生活困難者に対する相談事業のほか、生活困難者に対する支援事業として、①自立支援事業、②学習支援事業、③緊急経済支援事業を行っているが、そのノウハウを「pp奨学金」の運営に生かしてもらうために協力を仰いだ。

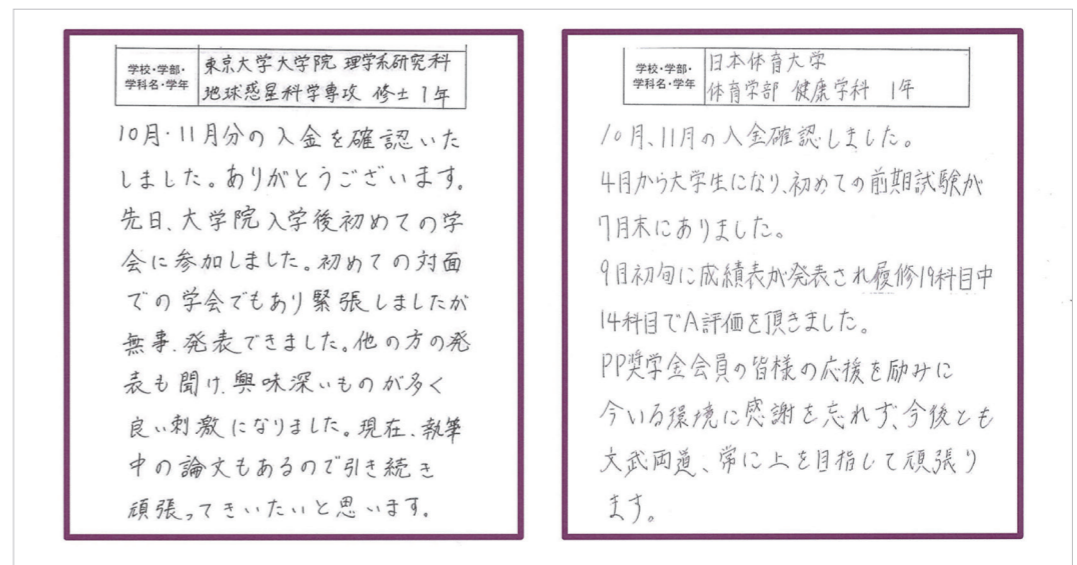
### パチンコ愛好家の善意と学生をつなぐ架け橋となるpp奨学金

2021年には一般社団法人「パチンコ・パチスロ奨学金」が設立され、「pp奨学金」事業を引き継いで運営している。「pp奨学金」の最大の特徴は、パチンコ・パチスロ業界関係者の会費・寄付等が財源となっていることである。全国のパチンコ・パチスロ各店に設置された「募玉募金箱」に遊技客が「募玉」した端玉（余玉）を、原則、パチンコ玉1玉につき4円、コイン1枚につき20円に換算して当法人に寄付してもらい、その寄付金が当法人を通じて、18～35歳の学生に修学金として給付している。

なお、給付対象者の選考にあたっては、学校、学部、学科などを問わないものの、経済的に困窮していること、成績優秀であることを前提に、自分が研究していること、これから研究したいことを通じて実現しうる未来の「夢」や

「ビジョン」を明確に持っているかどうかを重視している。pp奨学金の会員数は43（2023年4月時点）で、募玉募金箱設置店舗は84店（同年3月時点）となっている。また、2022年度は高校生、大学生、大学院生の合計33名に対し、1人あたり原則3万円～5万円を給付し、総額は14,760,000円となった。

ここ数年は新型コロナ禍をはじめ、いくつかの諸事情が重なり、パチンコ業界全体が急激な業績悪化となっており、店舗数も約2割ほど減少し、思うように原資となる会費や寄付金が集まらない状況にある。しかし、たとえば大学1年生への給付を決定した場合など、一定以上の成績を修めている場合は継続して支援する責務があり、自己都合によってpp奨学金の給付をストップするわけにはいかないとの思いで事業を継続している。



2022年度給付生から届いた近況を知らせるハガキ

助成団体：一般社団法人 パチンコ・パチスロ奨学金

<https://www.ppsgk.jp/>



### 面接で目を輝かせて夢を語る応募者の姿にいつも感銘を受けます

近年ますます広がっていく格差社会のなかで、新型コロナ禍は貧困問題をさらに加速させました。こうした環境のなか、給付型奨学金の需要は増加し、年々応募者が増えています。なかなか財源が集まらず、大変苦慮している状況です。いただいた助成金は全額給付金として活用させていただきますので、今後とも助成の継続をお願いいたします。

一般社団法人 パチンコ・パチスロ奨学金  
理事長 吹浦 忠正さん